

(1) リモートコントロール・ロック(6000シリーズ電気錠)

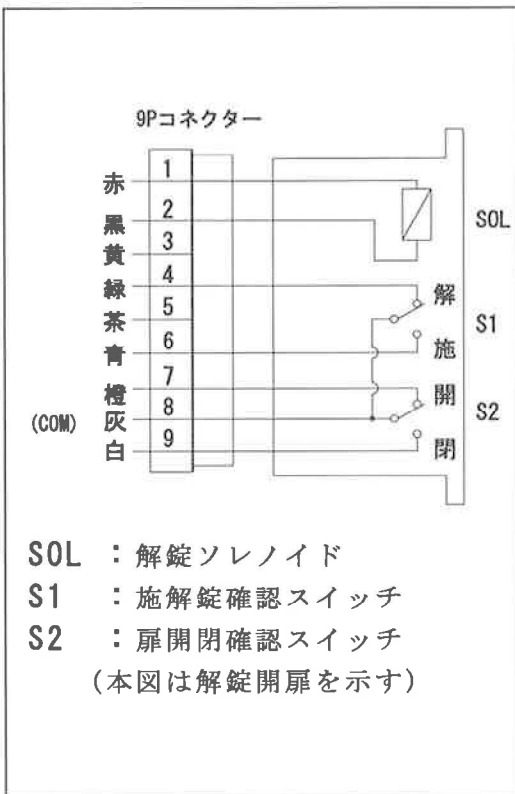
- NO.6210(握り玉タイプ通電時解錠型電気錠)
- NO.6220(レバーハンドルタイプ通電時解錠型電気錠)

**錠仕様**

バックセット	70mm
スペーシング	95mm
錠ケース奥行	100mm
トリガー作動	フロント部より3mm以上6mm以下
ラッチボルト	ダブルスロー方式(閉扉時20mm出・開扉時10mm出)
フロント装置	シリンダー(電気錠・空錠切替)
フレ止め装置	付
シリンダー	[TR(トライデント)・6P] S3-A型シリンダー使用
キーシステム	グランドマスターキー(GMK)・マスターキー(MK) 逆マスターキー(MMK)・共通キー(KA)等可能
標準対応戸厚	36mm以上45mm以下



**電気回路仕様**



**ソレノイド仕様**

ソレノイド定格	電圧	電流	通電時間	通電率
標準	24V	0.15A	連続通電可能	1/1
最大	26V	0.16A	連続通電可能	1/1
最少	20V	0.13A	連続通電可能	1/1
極性	無し			

**スイッチ仕様**

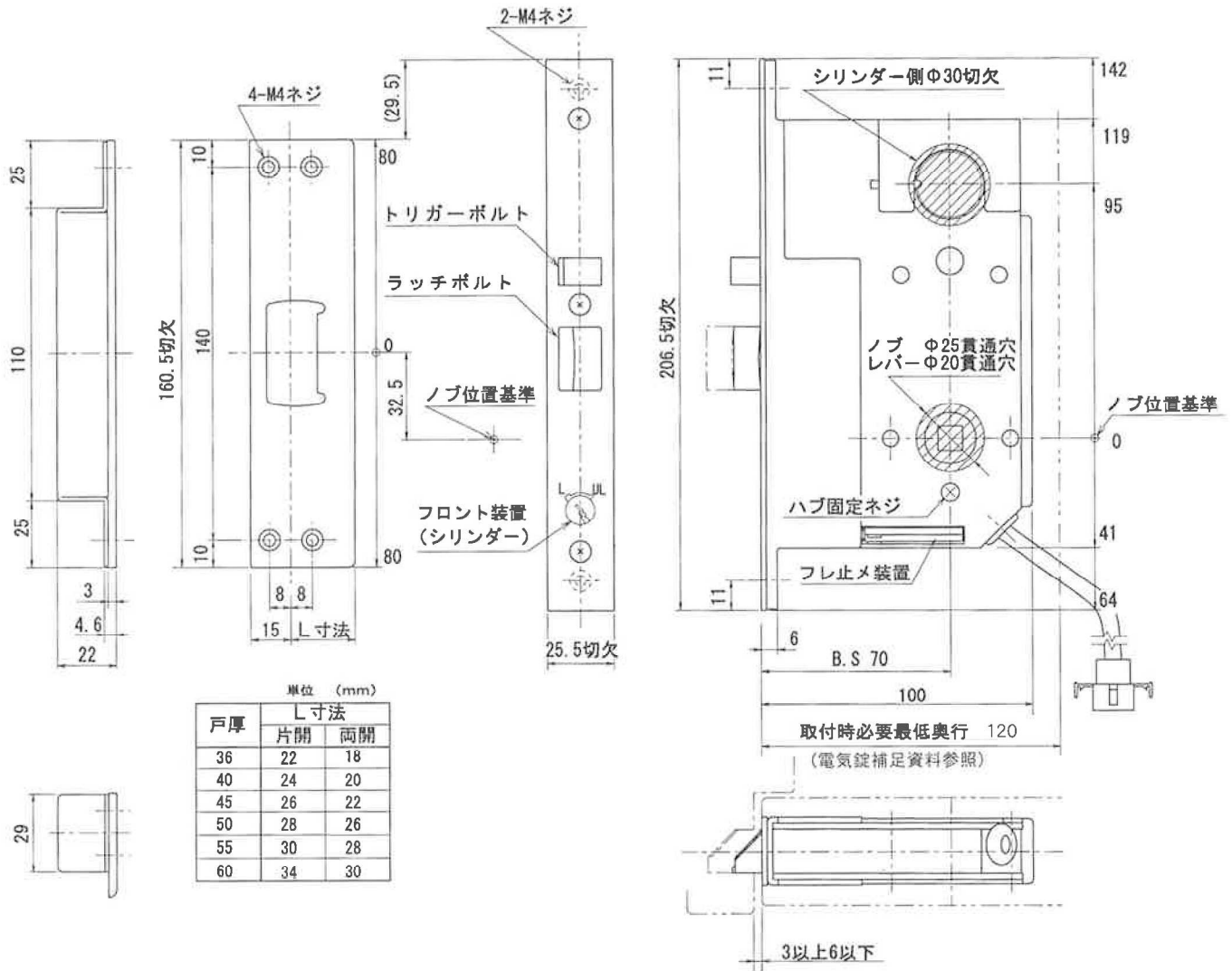
確認スイッチ		施解錠	扉開閉
種類		S1 マイクロ スイッチ	S2 マイクロ スイッチ
接点容量 (抵抗負荷)	24V	最大	100mA
		最小	3mA
	5V	最大	200mA
		最小	6mA
動作		ラッチボルトが デットロックし 且つ、外部ハン ドルが固定され た時 (青-灰)がON	トリガーボルト が押された時 (白-灰)がON

**コネクタ仕様**

コネクタ	形式	線種	長さ
錠側補助コード	モレックス(プラグ) 1625-09P	UL#26 8本	10cm
付属コード	モレックス(レセプタクル) 1625-09R	UL#22 9本	20cm

NO.6210/6220

外観切欠図



単位 (mm)

戸厚	L寸法	
	片開	両開
36	22	18
40	24	20
45	26	22
50	28	26
55	30	28
60	34	30

操作仕様

機能記号	F		W	
フロント装置	L		L	
内/外	内部	外部	内部	外部
解錠方法	ノブ 又は レバー	遠隔操作 キー	遠隔操作 キー	遠隔操作 キー
略図				

- ノブの斜線は、ノブの固定を表記しています。
- 遠隔操作を行う時は、フロント装置をLの位置にして下さい。
- フロント装置をULの位置にする事により遠隔操作に関係なく空錠に出来ます。

- NO.6211(握)玉タイプ瞬時通電施解錠繰返型電気錠)
- NO.6221(レバーハンドルタイプ瞬時通電施解錠繰返型電気錠)

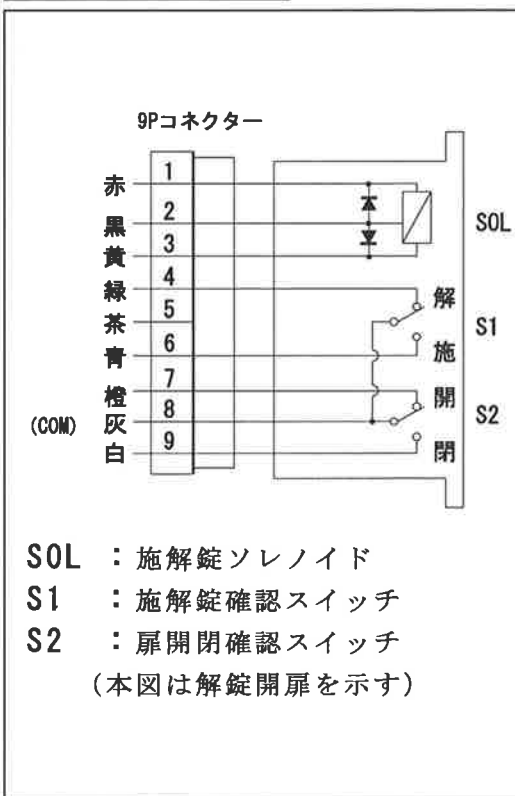
### 錠仕様

バックセット	70mm
スペーシング	95mm
錠ケース奥行	100mm
トリガー作動	フロント部より3mm以上6mm以下
ラッチボルト	ダブルスロー方式(閉扉時20mm出・開扉時10mm出)
フロント装置	シリンダー(電気錠・空錠切替)
フレ止め装置	付
シリンダー	[TR(トライデント)・6P] S3-A型シリンダー使用
キーシステム	グランドマスターキー(GMK)・マスターキー(MK) 逆マスターキー(MMK)・共通キー(KA)等可能
標準対応戸厚	36mm以上45mm以下



MPR-F-6211

### 電気回路仕様



### ソレノイド仕様

ソレノイド定格	電圧	電流	通電時間	通電率
標準	24V	0.45A	0.5秒	1/10
最大	26V	0.48A	2.0秒	1/10
最少	20V	0.37A	0.5秒	1/10
極性	解錠	(赤+, 黄-) もしくは (赤+, 黒-)		
	施錠	(黄+, 赤-) もしくは (黄+, 黒-)		

### スイッチ仕様

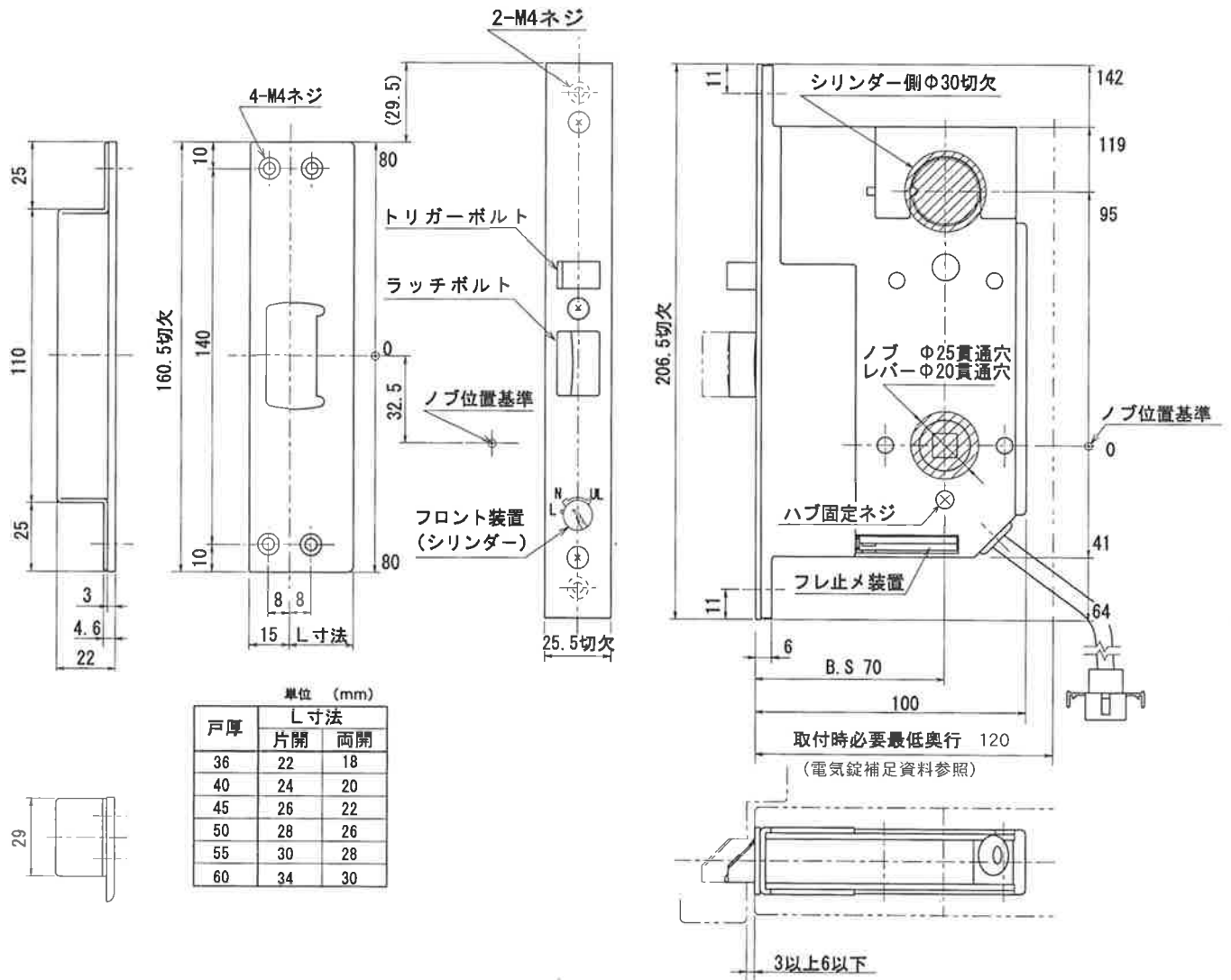
確認スイッチ		施解錠	扉開閉
種類		S1 マイクロ スイッチ	S2 マイクロ スイッチ
接点容量 (抵抗負荷)	24V	最大	100mA
		最小	3mA
	5V	最大	200mA
		最小	6mA
動作		ラッチボルトが デットロックし 且つ、外部ハン ドルが固定され た時 (青-灰) がON	トリガーボルト が押された時 (白-灰) がON

### コネクター仕様

コネクター	形式	線種	長さ
錠側補助コード	モレックス(プラグ) 1625-09P	UL#26 8本	10cm
付属コード	モレックス(レセプタクル) 1625-09R	UL#22 9本	20cm

NO.6211/6221

外觀切欠図



操作仕様

機能記号	F		W	
フロント装置	N		N	
内/外	内部	外部	内部	外部
解錠方法	ノブ 又は レバー	遠隔操作 キー	遠隔操作 キー	遠隔操作 キー
略図				

- ノブの斜線は、ノブの固定を表記しています。
- 遠隔操作を行う時は、フロント装置をNの位置にしてください。
- フロント装置をU Lの位置にする事により遠隔操作に関係なく空錠に出来ます。
- 解錠中、フロント装置をLの位置まで廻し、Nの位置でキーを抜くと施錠状態に出来ます。  
注意) フロント装置は、Lの位置でキーを抜くことが出来ません。

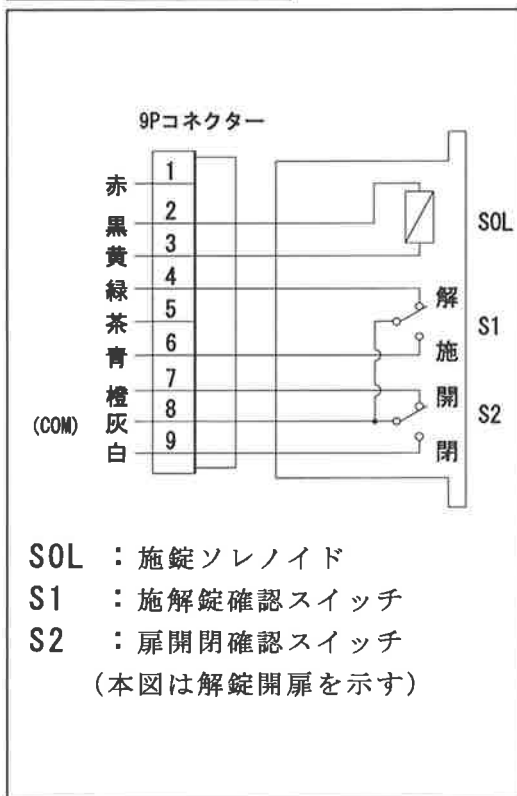
- NO.6212(握り玉タイプ通電時施錠型電気錠)
- NO.6222(レバーハンドルタイプ通電時施錠型電気錠)

### 錠仕様

バックセット 70mm  
 スペーシング 95mm  
 錠ケース奥行 100mm  
 トリガー作動 フロント部より3mm以上6mm以下  
 ラッチボルト ダブルスロー方式(閉扉時20mm出・開扉時10mm出)  
 フロント装置 シリンダー(電気錠・強制施錠切替)  
 フレ止め装置 付  
 シリンダー [TR(トライデント)・6P] S3-A型シリンダー使用  
 キーシステム グランドマスターキー(GMK)・マスターキー(MK)  
 逆マスターキー(MMK)・共通キー(KA)等可能  
 標準対応戸厚 36mm以上45mm以下



### 電気回路仕様



### ソレノイド仕様

ソレノイド定格	電圧	電流	通電時間	通電率
標準	24V	0.15A	連続通電可能	1/1
最大	26V	0.16A	連続通電可能	1/1
最少	20V	0.13A	連続通電可能	1/1
極性	無し			

### スイッチ仕様

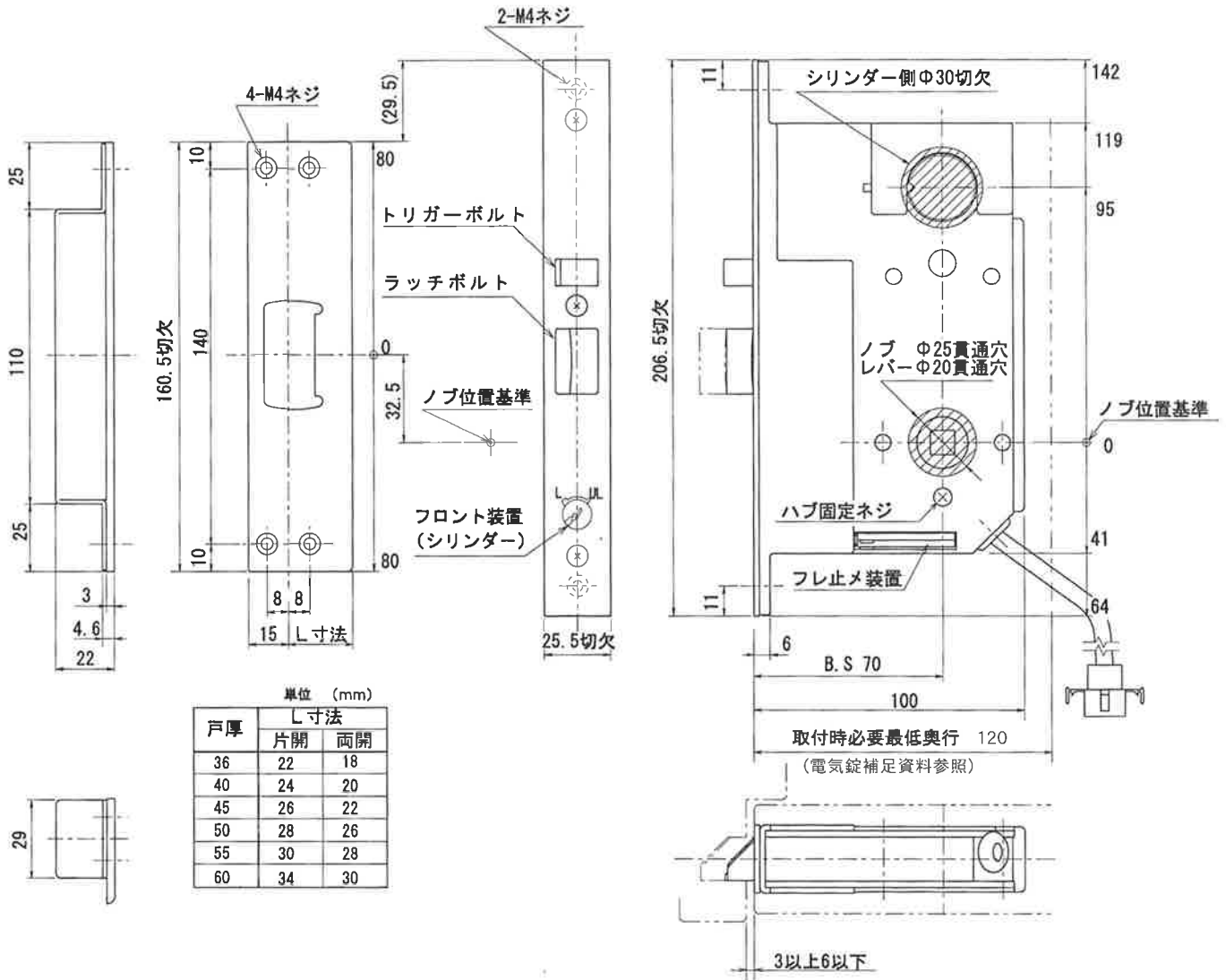
確認スイッチ		施解錠	扉開閉
種類		S1 マイクロ スイッチ	S2 マイクロ スイッチ
接点容量 (抵抗負荷)	24V	最大	100mA
		最小	3mA
	5V	最大	200mA
		最小	6mA
動作		ラッチボルトが デットロックし 且つ、外部ハン ドルが固定され た時 (青-灰)がON	トリガーボルト が押された時 (白-灰)がON

### コネクタ仕様

コネクタ	形式	線種	長さ
錠側補助コード	モレックス(プラグ) 1625-09P	UL#26 8本	10cm
付属コード	モレックス(レセプタクル) 1625-09R	UL#22 9本	20cm

NO.6212/6222

外観切欠図



単位 (mm)

戸厚	L寸法	
	片開	両開
36	22	18
40	24	20
45	26	22
50	28	26
55	30	28
60	34	30

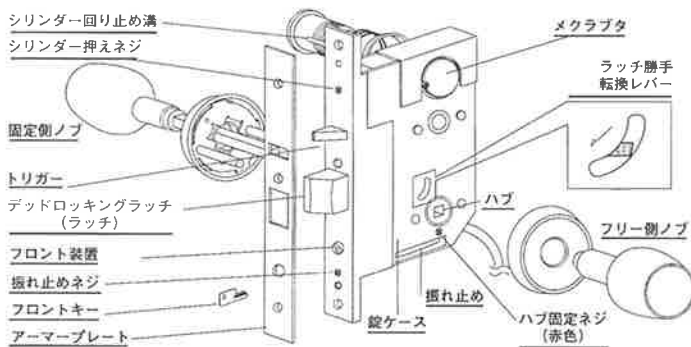
操作仕様

機能記号	F		W	
	UL		UL	
内/外	内部	外部	内部	外部
解錠方法	ノブ 又は レバー	遠隔操作 キー	遠隔操作 キー	遠隔操作 キー
略図				

- ノブの斜線は、ノブの固定を表記しています。
- 遠隔操作を行う時は、フロント装置をULの位置にして下さい。
- フロント装置をLの位置にする事により遠隔操作に関係なく強制施錠させる事が出来ます。

# ●6000シリーズ取扱説明書

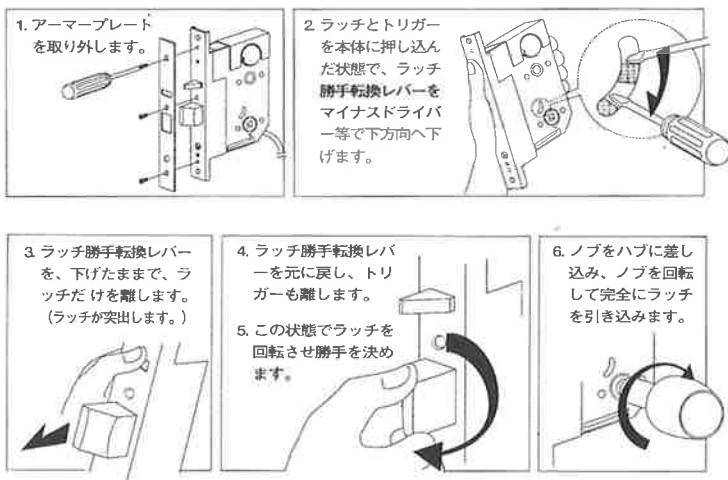
## ■各部名称



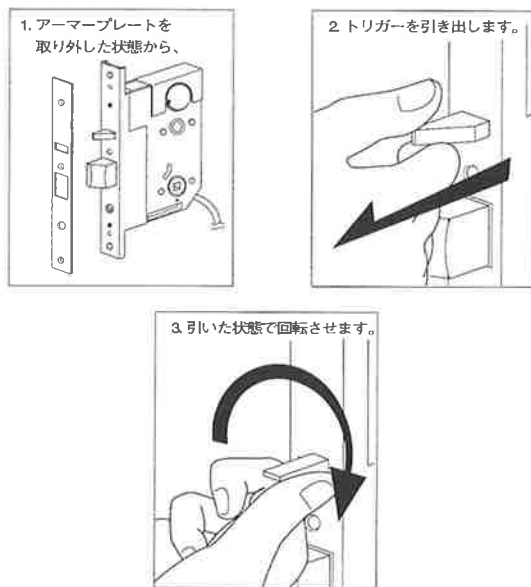
工事上の注意：ノブの軸が扉と読っていますと正常に動作しません。 戸スき寸法は、3mm~6mmにしてください。

注：図は説明用であり、実際の商品と異なる場合があります。  
注：レバーハンドルの場合はノブをレバーハンドルに読みかえてください。

### ●ラッチの向きを変える

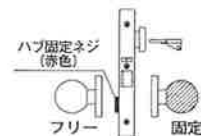


### ●トリガーの向きを変える



### ●ノブ固定側の決め方

この錠は、ハブ固定ネジがセットしてある面の反対側のノブが固定されます。固定側を変更する場合はハブ固定ネジを逆側へセットします。この時ネジがゆるむことが無いように締めてください。



### ●振れ止めのセット

錠ケースを扉にセットし、振れ止めネジを回し、振れ止めが開いた時点でケースをネジでしっかり固定してください。木製扉用には振れ止めネジがついていません。

### ●シリンダーのセット

扉厚に合わせて、4、5回ねじ込んだ後、HORIのマークが上になる位置で止め、シリンダー押さえネジを軽く締めます。この時、シリンダーの回り止めの溝にシリンダー押さえネジの爪が合っていないとシリンダーのがたつきの原因になります。シリンダー押さえネジがケースより飛び出す場合は位置がありません。位置が合ったらシリンダー押さえネジを強く締めてください。ラッチの出し入れが重かったり、引かかったりする時は、シリンダーのねじ込みが多すぎるか不足しているのが原因です。もう一度ねじ込みを調節してください。(シリンダーの動作テストをする場合は必ず扉を開いた状態で行ってください)

### ●メクラブタの取り付け ※開き勝手が違った場合のみ行ってください。

メクラブタの凹部分を、本体の凹の部分に合わせ、メクラブタを室内側に付けます。

※メクラブタは落ちないようにテープ等で止めてください。

### ●鍵であける

鍵をシリンダーに差し込み180度回した時点でラッチは、引き込みます。この位置で鍵を抜くことはできません。鍵は180度戻した位置で抜くことができます。

注：ラッチに扉の側圧等負荷があると開けづらくなる場合があります。負荷を取り除いて鍵を回してください。